

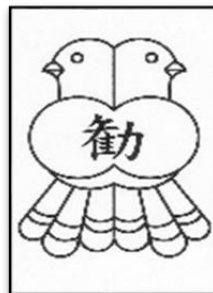
＜勸興魂＞ 勉強はベストをつくし 運動はくたくたになるまで

【佐賀市立勸興小学校】

勸興小学校だより

【学校教育目標】

ふるさと勸興を誇りに
個性と創造性に富む
児童の育成



No.7 令和7年10月31日(金)発行 文責 校長 中村 尚志

朝の空にバルーンが浮かんでいる光景が、当たり前前の季節になりました。先日、子どもたちと朝のあいさつ運動をしていると、一機のバルーンがあれよあれよという間に高度を下げ始めました。「町中なのに、こんなに低空で飛んでいいのかなぁ」と思いながら手を振っていたら、なんと勸興小の運動場に着地!! 運動場で遊んでいた子どもたちは大喜びでバルーンに駆け寄り、少しの時間、パイロットとの交流を楽しんでいました。そしてまた、あれよあれよという間に高度を上げて浮いていくバルーン。南の空に飛んでいくバルーンを、みんなで手を振って見送りました。

学校行事（運動会）で育つ“力を合わせる力” ～赤組、白組、心を一つに勝利を目指して～

最近、個人主義の広がりによって、個人の都合や主張が大事にされるようになりました。そうした中、集団で力を合わせて一つのことに取り組んだり、その大切さを実感したりする機会が少なくなっています。運動会は、そうした機会を体験的に学ぶことができる学校行事です。

私にとって初めての勸興小の運動会でしたが、赤組も白組も、応援合戦の練習で日ごとに心が一つになっていくことがよくわかりました。100人以上の子どもたちが、声や動きを合わせて応援の形をつくっていくためには、何度も何度も繰り返し練習することが必要です。喉が痛くなったり筋肉痛になったりして、練習をしたくないと思うこともあったでしょうが、子どもたちはチームの一員として頑張って練習に取り組みました。暑い日が続く中、相手のチームよりももっといい応援ができるように、勝利を目指して団長を中心に応援団が先頭に立ってチームを引っ張って行きました。そして、運動会当日、これまでの頑張りが花開き、応援合戦では赤組も白組も心が一つになった見事な応援パフォーマンスを披露することができました。

応援合戦以外の徒競走やダンスなどの競技でも、精一杯の力を発揮しようとする子どもたちの姿が見られました。速くても遅くても、勝っても負けても、自分の持っている力を十分に発揮しようとしている子どもは輝いています。そんな子どもたちに地域や保護者の皆様からたくさんの温かい声援を送っていただきました。ありがとうございました。

次の大きな学校行事は勸興まつりです。運動会でグンと成長した勢いをもって、勸興まつりでも一人一人の子どもたちのたくさんの輝きが見られたらと思っています。



令和7年 11月の行事予定

11／5(水) 6年生成章中学校見学会
11／9(日) 勸興まつり、おにぎりの日
11／10(月) 振替休日
11／11(火) 教育実習開始

11／17(月) 台湾中園小学校との交流(6年生)
11／21(金) 熱気球係留体験
11／26(水) 地震火災避難訓練
11／27(木) 1年生給食試食会(1年生親子活動)